

学校図書館は探究学習を支えます！ 読書振興課は学校図書館と授業づくりを応援します

豊中市立の各小中学校にある学校図書館は・・・

- ★学校司書(本の専門家)がいます！
- ★読書センター、学習情報センター、教員支援センターという3つの機能を備えています！
- ★先生方の授業づくりを支えます！

各教科・領域の学習の中に学校図書館を活用した探究学習を組み入れることで子どもたちに様々な力をつけることができると考えています。先生方には、学校図書館のもつ学習・情報センター機能を活かし、学校司書と連携を深めた授業で、教科どうしの学びやこれまでの学習経験を子どもたち自身がつなぐ、つむいでいくことを実感して欲しいと思います。そのような思いを「学校図書館を活用した授業例 とよなかスタンダード」という形でお伝えし、先生方の授業づくりのヒントや学校司書に相談するツールとして活用いただければと考えております。また、図書館教育担当になられて、年間利用計画をどうしよう？と考える時にも参考になればと思っております。

この冊子は小学校には2部、中学校には1部配布しており、学校司書も1部持っています。マスプリ、コピーOKです。



学校図書館活用研修…はじめました！ ～教育センターの研修案内に掲載！！～

毎年、校内研修や夏季研修で読書振興課に「学校図書館教育研修」の依頼をしていただいておりますが、今年度は教育センターの研修の中にも「学校図書館活用研修」を組み入れました(教育センター発行「研修の案内」参照)。先生方に図書館って面白い！授業にとり入れてみたい！また、図書館活用でこんな力をつけられるんだ！と実感してもらえるような内容の研修を考えております。先生方の申し込み、参加をお待ちしております。もちろん、今年度も校内研修や夏季研修も受け付けておりますので合わせてよろしくお願いします。



5/13に日程が決まりました

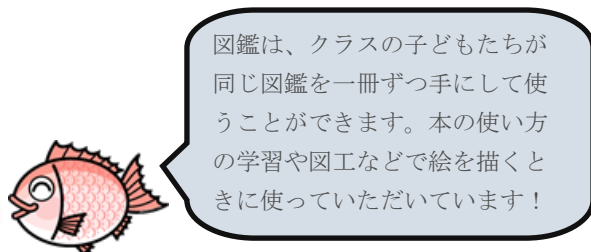
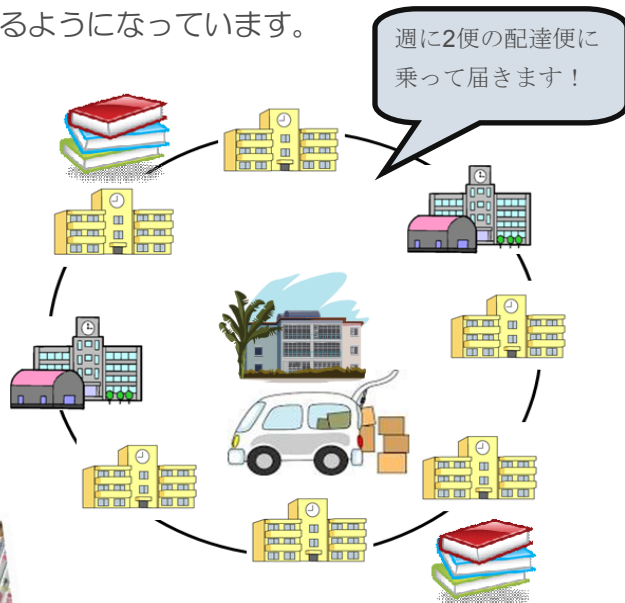
ブックぷらっと通信！として学校図書館の取材にうかがいます！

「学校図書館訪問記」として、いつもならこの通信の裏面に学校図書館を取材して紹介させていただいております。今年度も同様に掲載していきたいと思っております。先生方の授業実践の様子や子どもたちの図書委員会活動、読書週間の取組みなどを紹介していきます。取材のご協力、よろしくお願いいたします。

ご存知ですか？ブックプラネット事業① 市立図書館と学校図書館と学校をつなぐ仕組み

豊中市立の各小中学校にある学校図書館はオンラインで本の貸借をするだけでなく様々な情報を共有する上でもつながっています。自分の学校図書館にない本や資料も他校から取り寄せて読んだり活用したり、他校の取組みを共有することができるのです。また、豊中市内の公共図書館にある本も学校図書館を通じて取り寄せ、読んだり活用することもできるようになっています。

市立図書館の一つ、庄内幸町図書館の中に学校図書館支援ライブラリーがあります。子どもたちの学習を支援するセット貸出できる資料や、先生方の授業づくり、学級経営、評価などに関する書籍を約1000冊所蔵しています。この資料も学校図書館を通じて利用することができます。



この学校図書館支援ライブラリーにある教員用資料については、市立図書館のホームページにて、所蔵している本・資料のリストを見ることができます。もちろん、直接行って本を選んで借りることもできます。直接行ってみたい！と思われたら事前に幸町図書館にご連絡いただければ利用可能です。昨年度は、学校図書館支援ライブラリーで夏季校内研修をさせていただいた学校もありました。昨年度実績として、年間約2200冊の資料を先生方にご利用いただきました。

また、昨年度から教育センターが所蔵している教員用資料も学校図書館を通じて貸借できるようになりました。研修で教育センターに行かれた時に、その場で借りた本を学校図書館から教育センターに返却することもできるようになっています。

今回はとよなかブックプラネット事業の中の「資料運搬のネットワーク」の部分についてお伝えしました。学校図書館の整備、学校図書館教育の充実に向けた取り組みについて先生方も知っておいてください。そして、この仕組みを活用していただきたいと思います。